



My ボランティアスキルアップセミナー

2022.11.19(Sat)
In 山形県青年の家



挑戦 ~ つなぐ ひらく 見つける ~

11月19日(土)に山形県青年の家で、令和4年度MYボランティアスキルアップセミナーを開催しました。新型コロナウイルス感染症の感染状況により当初予定から延期しましたが、村山地区の中学生17名が参加し、ボランティアに関する知識、技能を学びました。

1日という短い時間ではありましたが、仲間とつながり、自分たちの可能性を広げ、新たな自分を見つける機会となりました。

緊張の開講式...



ボランティア講座



緊張の表情をした参加者の皆さんでしたが、主催者の挨拶に対して、元気な挨拶を返してくれました。「様々なことに“挑戦”し、充実したセミナーにしてほしいです。」

ボランティア講座では、ボランティアの意義、何のためにボランティアをするのかなど、日頃、あまり抱かない視点から、ボランティアについて考えました。「“ボランティア”と言われると何を思い浮かべますか？」の問いに、近くの席の人と意見を交わしました。



♪ アイスブレイク ♪

心と体をほぐして、初めて出会った仲間とつながります。



色々なゲームをしながら、仲間とつながり、自然と笑顔がこぼれ、同じ班の仲間や班付アドバイザーと打ち解け合いました。



実技講座でスキルアップ!!

～Part I～

班の仲間と打ち解け合ったあとは、実技講座でボランティアに関わるスキルアップを図りました。全部で4講座が開かれ、そのうち、各グループとも2つの講座を受講しました。

絵本・紙芝居の読み聞かせ

講師：読み聞かせサークル『くれよん』



天童市の読み聞かせサークル『くれよん』から2名の講師を迎え、子供の心を惹きつける読み方や見やすい本の持ち方、ページのめくり方などを学びました。



読み聞かせをしてもらうことはあったけれど、実際に演じるのは初めて。やってみると奥が深い…。

バルーンアート

講師：尾花沢市青年団体『りぼん』



尾花沢市青年団体『りぼん』より3名の講師を迎え、バルーンの扱い方をはじめ、小さな子供から喜ばれるサーベル、花の作り方を学びました。



先生たちが各班について丁寧に教えてくれました。

先にバルーンアートを完成させたので、同じ班の仲間には作り方をアドバイス!!



実技講座でスキルアップ！！

～Part II～

手作りおもちゃ(工作)

講師：ピエーロおじさん



ジャグリング披露をし、自分の得意技を持つことでボランティアの幅を広げられるとおしゃっていました。その後、身近にある材料でできる手作りおもちゃについて学びました。



材料は、割りばし、輪ゴム、折り紙、ペットボトルキャップ…どれも家にあるもの。手軽にチャレンジできるものばかり。

レクリエーション

講師：村山教育事務所主任社会教育主事



子供たちとコミュニケーションを取りながら遊べる様々なレクリエーションを学びました。体を動かし、心も体も温まる時間となりました。



ペアで勝負！！勝っても負けても笑顔がはじけます。大人数のレクでも、楽しそうな表情があふれていました！！



My ボラ企画を考えよう！！

午後は、班ごとに、自分たちのボランティア活動の企画を考えました。午前中のボランティア講座や実技講座を受け、これまでのボランティア活動について視野を広げた皆さんは、誰を対象に、どんなねらいをもって活動を組んでいくかを、アイデアを出し合いながら企画を練り上げました。

5W1Hの視点で考えるとアイデアが深まるなあ。

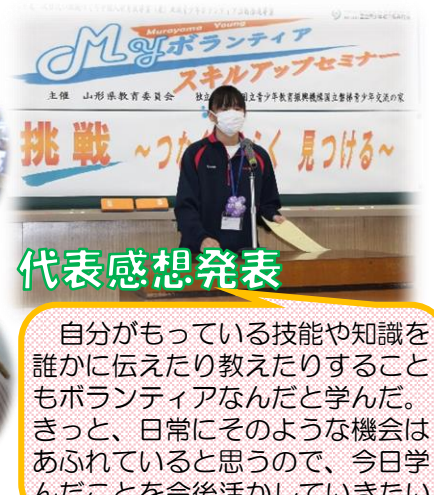


企画するのは大変だけど、自分たちのアイデアがどんどん広がって楽しいな。



Myボラ 企画フラッシュアップ!!!

各班がこれまでの経験を振り返り、講座で学んだことを生かして創り上げた企画を共有しました。習得したスキルを生かしたり、地域に視点を向けて、かわり方を工夫したり、すぐにでも実践したくなるような企画ばかりでした。



班ごとを振り返り

閉講式

修了証授与

代表感想発表

自分もっている技能や知識を誰かに伝えたり教えたりすることもボランティアなんだと学んだ。きっと、日常にそのような機会はあると思うので、今日学んだことを今後活かしていきたい。

“自分から”に挑戦!!

いつもの自分より少しでいいから
“自分から”の行動を。セミナーでは自分から話しかけたり、意見を述べたり、感想を発表したり、いつも以上に、“自分から”を意識して行動する姿がありました。

参加者・班付アドバイザーの感想

<参加者>

- 自分たちのボランティア活動を考えるときには、身近な「地元」から「外国」にも目を向けて、ボランティアの幅の広さに改めて気付いた。
- 今まで、人に本を読み聞かせる経験がなかったので、今日、ゆっくり読むことや、だんだん速く読むことを勉強できてよかった。
- 挑戦したり、協力したり、助け合ったりなど、自分だけではなく、周りの人とそんなことができて、いい場だと思った。改めて、ボランティア活動の楽しさを実感することができてよかった。
- 他校の方や大学生、大人の方との交流では、考えを広げられたり、刺激を受けて自主性を高められたりした。今回、ボランティアは身近にあること、自分のできることもたくさんあることが分かり、ビジョンが見えた。

<班付アドバイザー>

- 中学生の成長を身近に感じた。大きな期待をもつことのできるこのセミナーから、今年度も大変大きな学びを得ることができた。
- 今回、自分たちでボランティアについて学び、どんな企画を考えるかという活動を通して、ボランティアをするだけでなく、他の事や地域と結びつけて考えることができ、とても勉強になった。